

ゴッドファーザーPART III (1990)

THE GODFATHER: PART III

MARIO PUZO'S THE GODFATHER: PART III

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 162分

初公開日 1991/03/08

公開情報 P a r = U I P

【キャッチコピー】

15年の歳月をかけた―― 巨匠フランシス・コッポラの集大成!!
いかなる権力をもってしても 運命の流れには逆らえない――

【解説】

コルレオーネ・ファミリーを描いた壮大なドラマの最終章。ファミリーのドンとなったマイケル（A・パチーノ）は、バチカンの加護を得て一切の犯罪から手を引くことを宣言した。だが後継者に甥のビンセント（A・ガルシア）を立てたことから内部抗争に火がついてしまう。自身も病に蝕まれるマイケルは何とか事態の收拾を図ろうとするのだが……。名作・傑作の誉れ高い前2作の後という、想像しがたいプレッシャーを考えるなら、これはこれで<サーガ>の締めくくりには相応しい完成度と言ってもよいだろう。オペラ劇場で迎えるクライマックスと、その後に続く幕切れも十分な感動を与えてくれる。過去の因縁によって再び暴力の世界に引き戻されるマイケルを、老け役で熱演するパチーノや、血気盛んなガルシアなどキャスト陣の頑張りも悪くない。当初ウィノナ・ライダーが演じる予定だったマイケルの娘役にはコッポラの娘ソフィアが扮し、一部の映画ファンや評論家からブーイングが起こったが、イタリア娘の情熱と存在感はよく出ていた。

【クレジット】

監督	フランシス・フォード・コッポラ	Francis Ford Coppola	
製作	フランシス・フォード・コッポラ	Francis Ford Coppola	
製作総指揮	フレッド・フックス	Fred Fuchs	
	ニコラス・ゲイジ	Nicholas Gage	
脚本	フランシス・フォード・コッポラ	Francis Ford Coppola	
	マリオ・プーゾ	Mario Puzo	
撮影	ゴードン・ウィリス	Gordon Willis	
プロダクションデザイン	ディーン・タヴォウラリス	Dean Tavoularis	
衣装デザイン	ミレーナ・カノネロ	Milena Canonero	
キャストイング	ジャネット・ハーシェンソン	Janet Hirshenson	
	ジェーン・ジェンキンス	Jane Jenkins	
作詞	ジョン・ベティス	John Bettis	
音楽	カーマイン・コッポラ	Carmine Coppola	
	ニーノ・ロータ	Nino Rota	
出演	アル・パチーノ	Al Pacino	ドン・マイケル・コルレオーネ

ダイアン・キートン
アンディ・ガルシア
タリア・シャイア
ソフィア・ Coppola
フランク・ダンプロシオ
リチャード・ブライト
ジョン・サヴェージ
ジョージ・ハミルトン
ブリジット・フォンダ
イーライ・ウォラック
ジョー・マンテーニャ
ヘルムート・バーガー
ラフ・ヴァローネ
ドナル・ドネリー
エンゾ・ロブッティ

Diane Keaton
Andy Garcia
Talia Shire
Sofia Coppola
Franc D' Ambrosio
Richard Bright
John Savage
George Hamilton
Bridget Fonda
Eli Wallach
Joe Mantegna
Helmut Berger
Raf Vallone
Donal Donnelly
Enzo Robutti

ケイ・アダムス
ビンセント
コニー
メアリー・コルレオーネ
アンソニー・コルレオーネ
アル・ネリ
アンドリュー・ヘーゲン
ハリソン弁護士
グレース・ハミルトン
アルトベッコ
ジョーイ・ザザ
バチカン銀行の会計士、フレデリック・カイング
ランベルト枢機卿
ギルディ大司教
ドン・ルケーゼ